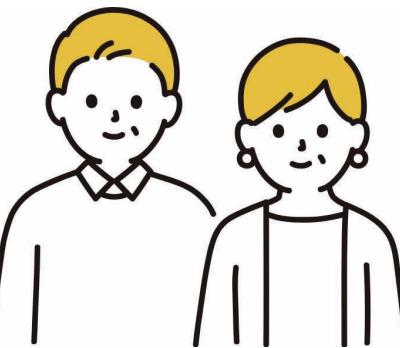


## す ぱしょ さいがい かんせんしょう かん とりくみ 住む場所や災害・感染症に関する取組

こうれいしゃ す ちいき  
高齢者が住みなれた地域  
あんしん く つづ  
で安心した暮らしを続け  
られるようするため、  
こうれいしゃ む じゅうたく かくほ  
高齢者向けの住宅の確保  
にゅうきよ しえん  
や入居するための支援を  
すす 進めます。

さいがい そな ひなん し  
災害への備えや避難の仕  
かた つた  
方などをわかりやすく伝  
えます。感染症が発生し  
かんせん ひろ  
ても感染が広まらないよ  
うに、正しい予防の方法  
ただ よぼう ほうほう  
を伝えます。

しょうかい とりくみ ほか  
これまで紹介した取組の他にも、  
こうれいしゃ く  
高齢者がいきいきと暮らすことが  
かずおお と  
できるように、数多くのことに取  
くり組んでいきます。



けいかく  
この計画をもっと知りたいときは…

しら  
調べてみる

さがみはらし  
相模原市

こうれいしゃ ほけん ふくし けいかく  
高齢者保健福祉計画



ネットで検索

き  
聞いてみる

さがみはらし けんこう ふくし きょく ちいき ほうかつ すいしん ぶ ちいき ほうかつ すいしん か  
相模原市 健康福祉局 地域包括ケア推進部 地域包括ケア推進課  
電話：042-769-9222 / フax: 042-759-4395  
E-mail : houkatsucare@city.sagamihara.kanagawa.jp

れいわ ねんど  
令和6年度  
からの

# さがみはらの こうれいしゃ ほけん ふくし とりくみ 高齢者保健福祉の取組 だい き こうれいしゃ ほけん ふくし けいかく ～第9期高齢者保健福祉計画・わかりやすい版～

けいかく  
どんな計画なの？

こうれいしゃ ほけん ふくし けいかく  
さがみはらし す こうれいしゃ す  
高齢者保健福祉計画は、相模原市に住む高齢者が住みなれたまちで  
いきいきと暮らすことができるよう、基本的な目標や取組をまとめ  
たものです。

けいかく れいわ ねんど れいわ ねんど  
この計画は、令和6(2024)年度から令和8(2026)年度までの3年間  
けいかく きかん  
を計画の期間としています。

さがみはらし こんご  
相模原市の今後は？

さい いじょう こうれいしゃ にんずう  
▶ 65歳以上の高齢者の人数がどんどん増えていきます

れいわ ねん さがみはらし じんこう やく にん ひとり こうれいしゃ  
令和5(2023)年は、相模原市の人団の約4人に1人が高齢者ですが、

れいわ ねん さがみはらし じんこう やく にん ひとり こうれいしゃ  
令和22(2040)年には、相模原市の人団の約3人に1人が高齢者になります。

こうれいしゃ ささ さい さい にんずう  
▶ 高齢者を支える15歳～64歳の人数がどんどん減っていきます

れいわ ねん さがみはらし さい さい にんずう やく まんにん  
令和5(2023)年の相模原市の15歳～64歳の人数は、約45万人ですが、

れいわ ねん やく まんにん  
令和22(2040)年には、約38万人まで減ってしまいます。

だい き こうれいしゃ ほけん ふくし けいかく たと とく  
第9期高齢者保健福祉計画では例えばこんなことに取り組みます

この計画では、次の言葉をキャッチフレーズに  
さまざまな取組を進めていきます。

みんなで支え合い 地域の力が育む  
人にやさしいまち さがみはら

かいご よぼう けんこう かん とりくみ  
介護予防・健康づくりに関する取組

ひび せいかつ おく うえ  
日々の生活を送る上で、  
できなくなってしまった  
ことを、再びできるよう  
にするため、自分の力で  
元の生活を取り戻す支援  
を充実させます。

た もの た の  
食べ物を食べたり、飲み  
もの の 物を飲んだり、しゃべっ  
たりするためのお口の機  
能が弱くなると、体の状  
態も悪くなるため、その  
対策を進めます。



いりょう かいご にんちしょう かん とりくみ  
医療と介護・認知症に関する取組

いりょう かいご りょうほう ひつよう  
医療と介護の両方を必要  
とする高齢者を支えるた  
め、自宅などの住み慣れ  
た場所で両方の支援を一  
緒にできる体制を整えま  
す。

にんちしょう ひと かぞく  
認知症の人やその家族が  
じぶん きぼう  
自分らしく希望をもって  
暮らしていくように、  
みなさんに認知症のこと  
を知ってもらいます。

かいご じんざい かん とりくみ  
介護サービスや介護人材に関する取組



こうれいしゃ てだす  
高齢者の手助けなどをす  
る介護サービス事業所で  
はたら ひと ふたん へ  
働く人の負担が減るように、  
さぎょう らく  
作業が楽になるシス  
テムやロボットを使える  
ようにします。

かいご しごと  
介護の仕事をしてみたい  
おも と思つてもらえるように、  
ちゅうがくせい こうこうせい かいご  
中学生や高校生に介護の  
しごと みりょく つた  
仕事の魅力を伝えます。

しゃかい さんか い かん とりくみ  
社会参加・生きがいづくりに関する取組

こうれいしゃ きぼう しごと  
高齢者が希望する仕事に  
就職したり地域の活動に  
参加したりすることがで  
きるように、コーディネ  
ートを行い、社会参加を  
うなが 促します。

こうれいしゃ く  
高齢者がいきいきと暮ら  
すことができるよう、  
はばひろ せだい こうりゅう  
幅広い世代が交流できる  
ば こうれいしゃ かつやく  
場や高齢者が活躍できる  
ば ふ 場を増やします。



ちいき そだん しんえん かん とりくみ  
地域のつながりや相談支援に関する取組

ひとり暮らしの高齢者が  
ふ 増えていくため、地域の  
ひとたち みまも  
さまざまな人達がつなが  
り、協力しあって見守り  
かつどう 活動ができるようにしま  
す。

おや かいご かぞく  
親などを介護する家族の  
ふたん へ  
負担が減るように、日々  
なや そだん ばしょ  
の悩みを相談できる場所  
じゅうじつ を充実させたり、リフレ  
ッシュしたりする時間を  
つく 作れるようにします。

▼裏面に続きます▼